

MOGMOGレポート

知ってる? 石けんのスゴわざ! 親子実験講座

8月20日 第7地域委員会

「石けん」ってどうして汚れが落とせるの?
「ボックス」ブランドの太陽油脂(株) 松山浩之さんを講師に、オンライン講座を実施。実験を交えて教えてくれました。ボックス製品は、天然の植物油が主原料。合成界面活性剤を使わない石けんは、川や海に流れても微生物や魚のえさとなって循環します。映像で「液体石けん」の製造、包装、出荷ラインも視聴、お家で工場見学もできました。

子どもたちにも身近な石けんが「環境を考える」きっかけになるとうれしいですね。



①混ぜり合わない水と油に「液体石けん」を入れます

②かき混ぜると、水と油が混ぜり合ってこのとおり!

③酢「塩水」etc... 次々実験しました

八千代牛乳をもっと知ろう —オンライン交流会—

8月26日 第3地域委員会

モーモーくんの牛乳でおなじみの、千葉北部酪農農業協同組合の村上沙記さん・五香智嗣さんと、参加者の各家庭をオンラインでつなぎ、楽しい交流会を開催。まずは工場の成り立ちから、搾乳された生乳がどのような工程を経て私たちのところに届くのかを学習。後半は生産者・高木信行さんからのビデオ放映のほか、鈴木耕太郎さんの牛舎からは、かわいい子牛が登場!!

朝夕2回の搾乳、餌やりや牛舎の掃除、堆肥づくりなど、生産者の1日は早朝から始まる大変な作業ですが、「牛が好きだから頑張れる」と熱い思いを語ります。牛は2~3歳で初めてお産をし、1年に1回子牛を産む。「人間と同じで、お産を経験しないとミルクは搾れない」と、参加者からの質問にも丁寧に答えていただきました。

オンライン交流会は、第3地域委員会にとっても初めての試み。反省点を踏まえ、「身近に顔の見える交流会」としてこれからも続けていきたいと夢は膨らみます。さて、次はどこの産地に行きましょか!!



おいしいご飯、いただきます

おいしさの秘密教えます

第9地域委員会と小平センターが利用促進でコラボ おすすめ商品第1弾は「国産ごぼう茶」



第9地域委員会では商品や活動をインスタグラムで紹介♪

第9地域委員会と小平センターがコラボし、プロック委員会やとーと会、サークルから寄せられた商品おすすめコメント「もう一品すす隊」を活用して業務チラシとインスタグラムPR記事を制作。地域の組合員に商品の良さを広く知らせて利用促進を図る取り組みです。

第9地域連絡会(オンライン開催)に小平センターも参加して、利用促進作戦をどのように展開するかを協議。第1弾のおすすめ商品は「小川生薬の国産「ごぼう茶」に決定しました。

その後も意見交換を行い、自信を持っておすすめできるよう、詳しい商品情報や載せた業務チラシを作成して広報しました。第9地域委員会のインスタグラムでも2回紹介しています。

タグラムの効果は絶大で、予想以上の利用実績につながったとのこと。今後も第9地域委員会と小平センターは、月1回のペースで利用促進のコラボを行う予定です。



インフォメーション 理事会報告 (抜粋)

〔2021年度第4回定例理事会 2021年8月19日開催〕
〔審議事項〕●日本コープ共済生活協同組合連合会への増資の件
●特定非営利活動法人「子育てバレット」へ会員登録をする件

〔報告事項〕●組合員活動委員会報告 ●商品活動関連報告 ●常任理事会決議事項報告

〔2021年度第5回定例理事会(2021年9月16日)開催〕
〔審議事項〕●2021年度下半期重点確認の件 ●第48回通常総代会に向けた理事会論議スケジュールおよび関連資料等の確認の件 ●「東都生協の2030持続可能な環境社会の実現に向けた政策」確認の件 ●「組合員組織と活動のあり方検討委員会」設置の件 ●コロナ禍に苦しむ人々に食料を支援する施策を求める要請署名運動取り組みの件 ●新要令セットセンター建設に関する設計会社選定および委託料支出の件

〔報告事項〕●組合員活動委員会報告 ●商品活動関連報告 ●2021年度 平和募金取り組みの件 ●常任理事会決議事項報告

今後の理事会日程(予定) 11月18日(木)、12月16日(木)

8月のわたしたち

2021年8月20日現在 ※〔 〕内は前年比

組合員数	258,202人 [102.8%]
加入	3,534人 [53.7%]
脱退	4,219人 [113.8%]
総事業高	15,510,616千円 [97.1%]
共同購入事業	14,927,301千円
弁当配食事業	150,695千円
生活文化事業	73,540千円
生活支援事業	33,258千円
その他事業	325,822千円
★出資金	6,701,528千円 [103.1%]
★1人あたりの出資金	25,955円 [99.1%]
★1人あたりの利用高	6,165円 [94.0%]

東都生協の助け合いの会

ほっとはんど



高齢、病気、けが、産前産後、子育て中などで日常の家事に困ったときに、東都生協の組合員同士が対等な立場で、お互いさまの気持ちを持って、家事を助け合う会です。仕事ではありませんので、新型コロナウイルス感染症対策をしつつ、個々の状況に合わせて無理のない活動をしています。

会員募集中

〔会員は3種類〕●援助を受ける会員 ●援助する会員 ●賛助会員

※援助を受ける人、援助活動をする人、活動をコーディネートする人、会を運営する人、全てがほっとはんど会員として登録しています。
※東都生協供給地域全域が対象です。

〔ほっとはんどはこんな活動をしています〕

※掃除、洗濯、調理、保育、送迎など日常の家事が活動対象です。
※大掃除や専門的な介護・介護、1歳未満の保育(保護者がそばにいるときの見守り保育はOK)、会の目的に反するものは活動対象外です。
※活動は、1時間1単位から、一日に4時間までが原則です。
※詳しくは、ほっとはんど事務局まで問い合わせください。

【助け合いの会は有償です】

	基本時間 月～金9:00～17:00	基本時間外 月～金8:00～9:00 17:00～18:00 土9:00～17:00
援助を受ける会員	850円(1時間)	1,000円(1時間)
援助する会員	850円(50円は事務費)	1,000円(100円は事務費)

※援助を受ける会員は、活動費と交通費実費を援助する会員へ謝礼として支払います。コーディネーター訪問時には、コーディネート料として活動費1時間分を支払います。
※援助する会員が預かった事務費は、後でまとめて会へ納入します。

【入会するには】⇒まずほっとはんど事務局03-5374-4748にお電話ください。

入会は会員登録が必要です。年会費は1,000円。活動を理解し、しくみなどが分かりましたら、OCR注文書に、希望する会員の登録申込(商品)コードと数量1を記入してください。

- 援助を受ける会員 (家事や保育の援助を必要とする人) **365963**
- 援助する会員 (家事や保育の援助活動を行う人) **365955**
- 賛助会員 (ほっとはんどの会の趣旨に賛同し支援する人) **365971**

- ・賛助会員は5口5,000円まで可能です。
- ・供給代金と一緒に年会費が引き落とされます。年会費は、保険料や郵送料など活動のために役立っています。会費の払い戻しはできませんので、会のしくみをご理解の上、お申し込みください。
- ・援助を受ける会員と援助する会員の両方に登録をご希望の際は、主に活動する会員種別の商品コードで申し込みの上、ほっとはんど事務局までご連絡ください。

ご不明な点は、ほっとはんど事務局へ 03-5374-4748 (月～金曜日 午前9時～午後4時30分)